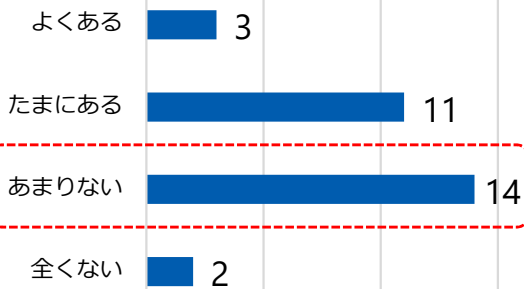


生徒の「薬害」への意識＜授業実施前＞（静岡県立清水南高等学校）

問1 「薬害」に関するニュースを目にしたことはありますか

n=30



問2 「薬害」について、あなたはどの程度知っていますか

n=33

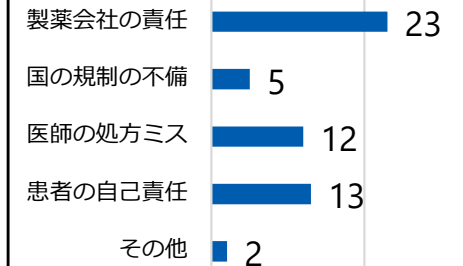


問3 「薬害」として思いつく事例を挙げてください（自由記述）

- ・紅麹（9件）
- ・オーバードーズ（5件）
- ・眠くなる（5件）
- ・副作用（4件）
- ・ワクチン（3件）
- ・腹痛（2件）
- ・肌が荒れる（2件）
- ・薬害エイズ事件
- ・間違った薬を処方
- ・薬にウイルスが混入
- ・薬の飲み合わせ
- ・薬の副作用による身体障害
- ・腹痛薬を飲んだら頭痛がする
- ・別の病気を発症する
- ・農作物

問4 「薬害」の原因として、何が考えられますか（2つまで選択）

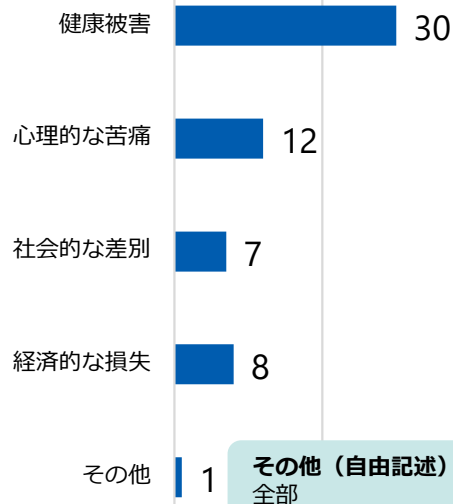
n=55



その他（自由記述）
薬の成分／化学変化や化学反応

問5 「薬害」によって、どのような被害が起こると思いますか（2つまで選択）

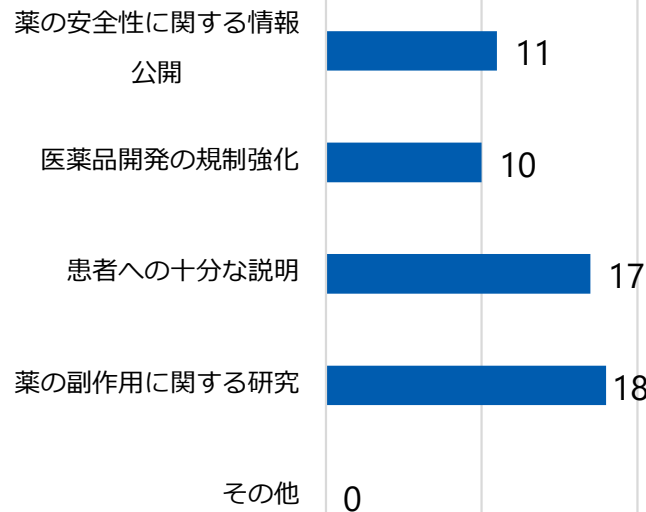
n=58



その他（自由記述）
全部

問6 「薬害」を防ぐためには、どのようなことが大切だと思いますか（2つまで選択）

n=56



問7 薬を服用する際、あなたはどのようなことに注意していますか

<用法・用量>

- ・用法・用量を守る（3件）
- ・用量を守る（4件）
- ・時間帯と回数を確認し守る
- ・量や飲む時間
- ・量と時間
- ・1回あたり服用数、薬を飲む間隔、対象年齢
- ・対象年齢
- ・対象年齢や服用量の確認
- ・副作用や年齢にあった摂取量を見る
- ・薬の飲み合わせ
- ・飲み合わせの不安は全て薬局に連絡
- ・飲み過ぎない、2つの薬を飲まない
- ・強い薬しかないときは、あまりつらくないときには服用しない
- ・ドラッグストアの薬は一時的な服用

<効能・効果、副作用情報>

- ・効能を見る
- ・症状と作用が合っているか確認してから飲む
- ・副作用（眠気とかは困る）
- ・副作用にどのようなものがあるか読んでから利用する

<医師の指示、説明書の確認>

- ・病院でもらう薬は言われたとおり服用
- ・注意をよく読んだり、決められた量、決められた服用の仕方をする
- ・袋や入れ物に書いてある薬の説明を全部読む
- ・薬の説明をしっかりと読み、量等の確認をする
- ・説明書をよく読む
- ・説明書を見る
- ・説明を見てから使う
- ・説明をよく見る

<その他>

- ・体に合う製品を作る会社か否か
- ・安全かどうか
- ・管理方法
- ・その薬が本当に自分に合っているものかどうか確認する
- ・水で飲む（2件）

生徒の「薬害」への意識＜授業実施後①＞（静岡県立清水南高等学校）

問1 今回の授業で「薬害」について新たに知ったことは何ですか（自由記述）

<薬害とは・薬害の影響>

- ・授業前は薬害という言葉すら知らなかったが、授業を通して薬害とは何かやその被害について幅広く知ることができた
- ・薬によって目が見えなくなる可能性があること。死ぬかもしれない。
- ・薬害エイズ以外にも薬害事件があること
- ・副作用には重いものと軽いものがある
- ・薬害によって苦しめられている人がたくさんいるということ
- ・失明などの障害につながることもある
- ・薬害により重い身体障害になること。
- ・薬害の影響でここまで生活に支障が出るとは…
- ・薬害の種類、被害者やその家族の生活
- ・想像していたよりも多くの被害が出ていること
- ・薬害が起きている数は少しではないこと
- ・人生を大きく変えてしまう
- ・以前にも失明など大きな障害の被害を受けている人がたくさんいること
- ・被害者の身内も苦労すること
- ・薬害によっていろいろな差別があったことが分かった
- ・薬1つで自分だけでなく家族にも大きな影響が出ること
- ・薬害は様々な障害や病気を引き起こしている。また、差別を受けている被害者も多い
- ・たくさん被害を受けた人がいるということ。最終的には自分でしっかり判断すべきということ。
- ・心理的な問題もあること
- ・心理的な苦痛を味わっていること。まさか職につくのも難しいとは。
- ・薬害の影響は、精神的にも肉体的にも悪影響を及ぼし、家族などにも大きな負担がかかってしまう
- ・視力を失ったり、手足が動かなくなったりして生活が困難になり、自ら命を絶ってしまう人もいることを知った

<薬害の原因>

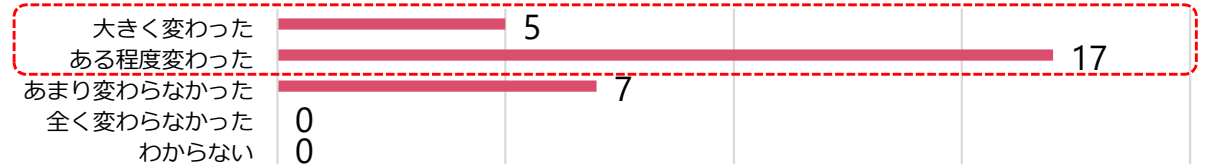
- ・昔は不誠実な対応や対策等で薬害の発生や拡大が起こっていたと分かった
- ・薬害は服用する人の使い方に問題があって起こると思っていたけど、会社がすぐに問題を認めなかったり、国の規制の弱さによって起こることが多いこと
- ・薬害は個人の問題ではない
- ・法改正前は結構な頻度で薬害が起こっていた
- ・以前あった薬害で、日本が他の国からその薬に毒性があると言われていたのに、対応が遅かったと初めて知った

<教訓と対応>

- ・過去より今は規制を厳しくするなどして対策をちゃんとしていること
- ・薬害をなくすためにしっかりとしたプロセスが作られていること

問2 授業を受ける前と後で、「薬害」に対するあなたの考えは変わりましたか

n=29



問3 問2で「大きく変わった」「ある程度変わった」と回答した方にお聞きします。具体的にどのように考えが変わりましたか（自由記述）

<薬害に対する意識>

- ・身体の不健康だけではないこと
- ・被害者のつらさが分かった
- ・体験談を読んで、とてもつらい体験だと思った
- ・軽い副作用のようなものだと思っていたけれど、重い症状もある

<薬害の発生原因への意識>

- ・個人の問題ではなく、社会全体の問題であるということ
- ・症状に苦しむというイメージがあったが、家族も損害を受け、社会や会社にも責任がある
- ・薬害と聞くと、製薬会社のミス、というイメージがあったけれど、他にも国の規制や報道機関など他の様々な要素があって広がるものだと考えを改めた

<薬害を防ぐ方策への意識>

- ・薬害を防ぐために私にもできることがあると知ったから
- ・私たちにもできることはあるとわかったから
- ・薬害は製薬会社や医者だけでなく、国民一人一人も理解して判断していかなければならないということ
- ・命にさえ関わる副作用はなくすべき
- ・どうしようもないもののイメージから、治せるんだなというイメージになった

<薬害による個人や社会に対する影響への意識>

- ・熱がちょっと出るくらいだと思っていたが、薬1つで人生が大きく変わってしまうと初めて知った
- ・私が想像するよりもはるかに被害が多く、深刻な社会問題となっているので、一刻も早く対応するべきものだと考えた
- ・今まで薬害が何なのか分かっていなかったのも、こんなに深刻な出来事があったことに驚いた
- ・薬を服用することで害が起こるということにあまりなじみがなかったのも、こんなにも苦しんでいる人が今でもいるということに驚いた
- ・人の生死だけでなく、周りの人の人生にも関わってくると分かった
- ・私が考えていたよりも薬害は人の人生をこわす
- ・被害があったとしても少しだけだと思っていたのが、1万人単位での薬害の被害があると知り、絶対に起きてはならないものだと改めて考えたから
- ・影響が大きく、ここまで生活に支障が出るとは…
- ・被害が大きいこと
- ・被害が拡大してしまうこと

生徒の「薬害」への意識 <授業実施後②>（静岡県立清水南高等学校）

問4 薬害が起こらない社会にするためには、どのようなことが必要だと考えますか

（自由記述）

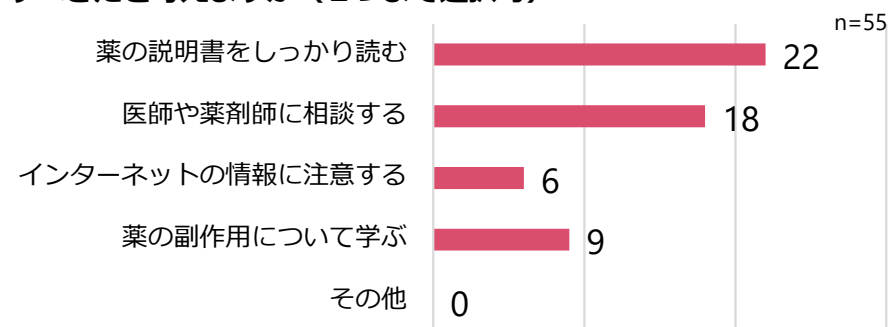
<国民・消費者として>

- ・ 厳重にチェックする
- ・ 情報をしっかりと知っておくこと
- ・ 利用者が注意する
- ・ 副作用を知ること、歴史を知ること
- ・ 「副作用なめんなよ」と知らせること
- ・ 医療を信用しすぎない
- ・ 薬は命に関わる物だという意識を全員が持つ
- ・ より多くの人が薬害を知り、社会全体で取り組むことが必要だと思った
- ・ 薬について大勢の人に知識として広めること
- ・ みんなが薬害について知り、自分の使っている薬について、関心の持つこと

<国・製薬会社・医療機関として>

- ・ 国の対応
- ・ 国や会社の責任
- ・ 国や会社がしっかり管理する
- ・ 国や製薬会社で、ちゃんとした安全確認を行う
- ・ 国や医療関係者や国民が一致団結すること
- ・ 行政や製薬会社、医師などが自らの利益ではなく薬の使用者のためを思って活動する
- ・ 規則や政策を改めること
- ・ 製薬会社がしっかり効能について調査すること
- ・ 安全性に配慮できるような社会を作るように広めていくことが必要
- ・ 薬の研究をもっと行う
- ・ 研究を入念に行う
- ・ 試験をしっかりする
- ・ 販売前に薬の安全性を専門家などの意見を踏まえて何度も確認したり、誤情報を広めないようにする
- ・ 治験をしっかり行い安全性を確かめたり、少しでもリスクがある場合は薬剤師が患者に薬のメリット・デメリットを伝えたりすること
- ・ 薬の安全性の情報の開示をすることが大切だと思った
- ・ 薬の作用について情報を公開したり、説明したりする
- ・ 被害が小さくてもそこに目を向けて情報を共有することが必要
- ・ 医薬品の情報を周りに正確に伝えること
- ・ 使用者に十分な説明をする
- ・ 正確な情報提供

問5 消費者として、薬を安全に使うために、どのようなことに注意すべきだと考えますか（2つまで選択可）



問6 授業で学んだことを、周りの人に伝えたいと思いますか

